

長崎県 農泊体験 報告書

体験者氏名・国籍

中国

体験日時・場所

2023年10月21-22日 佐世保市宇久島町

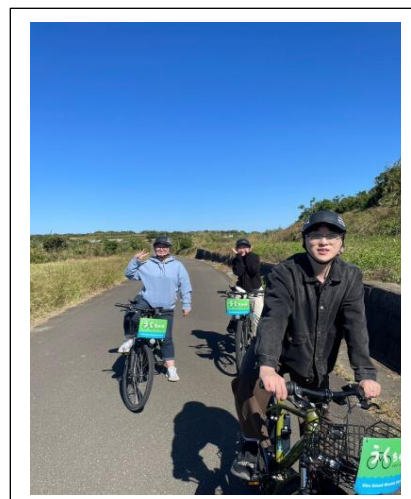
体験内容 (体験した内容を、写真も含めて、当枠内に記入してください。1~2枚。)

【1日目】

到着はお昼でした。私たちのガイド、宇久島観光協会の境さんが迎えてくれました。続けて、一緒に昼食をとり『かっちゃん』に行きました。男性2名は宇久島名物の鯨カツカレーを食べました。



久しぶりに自転車に乗り、宇久島を散策しました。久しぶりの自転車乗りはとても嬉しかったです。島の景色は非常に美しかったです。



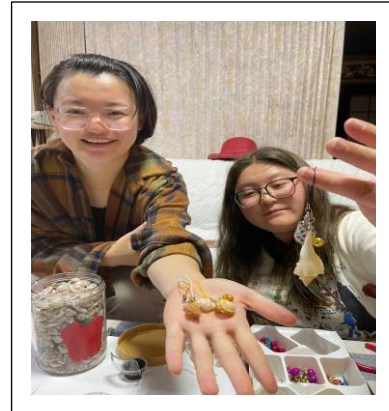
境さんの案内で、車に乗って島の景色を楽しみました。境さんの説明は分かりやすく、宇久島の歴史や現在の地元の生活について理解することができました。

その後、私たちは民泊施設「メアリーの家」に行きました。今回初めて日本人のお宅に宿泊することで、最初は不安なことがたくさんありました。しかし、安永さんに会ってからはすべての不安が消えました。安永さんは非常に親切で、おしゃれなおばあちゃんだと感じました。



その後、安永さんが私たちを神島神社の例大祭に連れて行ってくださいました。

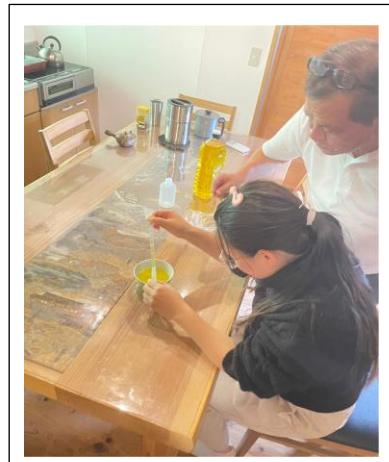
晩御飯は前菜、刺身、串カツをいただきました。
すべて、安永さんが一人で作ってくださいました。



食事の後、安永さんに貝のアクセサリーの作り方を教えていただきました。一緒に協力して、好きな貝を使ってストラップを作りました。

【2日目】

翌日は晴天でした。椿油作り体験をしました。初めて椿油を知り、担当者の宮崎さんが丁寧に紹介してくださいました。最後に宮崎さんからプレゼントをいただき、本当に嬉しかったです。



お昼ご飯は郷土料理作り体験でした。民泊先の安永さんのところに行き、安永さんは先日私たちが畑で採った生姜を使って、生姜焼きとちゃんぽんの作り方を教えてくださいました。その料理を私たち自身で作りました。

午後1時から、私たちは高速船に乗って佐世保に帰りました。

